

健胃消化剤

日本薬局方

センブリ・重曹散

センブリ・重曹散 シオエ

Swertia and Sodium Bicarbonate Powder

承認番号	I6100AMZ00931
薬価収載	1967年2月
販売開始	1967年2月
再評価結果	1990年3月

貯法：密閉容器

使用期限：外箱に記載

※※【禁忌】（次の患者には投与しないこと）

- (1) ナトリウム摂取制限を必要とする患者（高ナトリウム血症、浮腫、妊娠高血圧症候群等）〔ナトリウムの貯留増加により、症状が悪化するおそれがある。〕
- (2) ヘキサミンを投与中の患者（「(2) 相互作用」の項参照）

【組成・性状】

成分・含量 (100g中)	日局 センブリ末	3.0g
	日局 炭酸水素ナトリウム	70.0g
	日局 バレイショデンプン	27.0g
性状	淡灰黄色で、味は苦い。	

【効能・効果】

下記消化器症状の改善

食欲不振、胃部不快感、胃もたれ、嘔気・嘔吐

【用法・用量】

通常、成人1回0.5～1.0g、1日3回経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

(1) 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- 1) 重篤な消化管潰瘍のある患者〔炭酸水素ナトリウムを配合しているため、症状が悪化するおそれがある。〕
- 2) 腎障害のある患者〔ナトリウム貯留による浮腫があらわれるおそれがある。〕
- 3) 心不全の患者、高血圧症の患者〔ナトリウム過剰により、これらの症状が悪化するおそれがある。〕
- 4) 肺機能障害のある患者〔呼吸性アルカローシスになるおそれがある。〕
- 5) 低クロル性アルカローシス等の電解質失調の患者〔症状が悪化するおそれがある。〕

(2) 相互作用

※※併用禁忌（併用しないこと）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ヘキサミン ヘキサミン静注液	本剤はヘキサミンの効果を減弱させることがある。	ヘキサミンは酸性尿中でホルムアルデヒドとなり抗菌作用を発現するが、本剤は尿のpHを上昇させヘキサミンの効果を減弱させる。

併用注意（併用に注意すること）

本剤は制酸作用等を有しているため、他の薬剤の吸収・排泄にも影響を与えることがある。

(3) 高齢者への投与

減量するなど注意すること。〔一般に高齢者では生理機能が低下している。〕

【有効成分に関する理化学的知見】

1. センブリ末

一般名：センブリ末（Powdered Swertia Herb）

※※性状：本品は灰黄緑色～黄褐色を呈し、僅かににおいがあり、味は極めて苦く、残留性である。

2. 炭酸水素ナトリウム

一般名：炭酸水素ナトリウム（Sodium Bicarbonate）

分子式：NaHCO₃

分子量：84.01

性状：本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、特異な塩味がある。本品は水にやや溶けやすく、エタノール(95)又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品は湿った空气中で徐々に分解する。

【包装】

500g

※※【主要文献】

第十七改正日本薬局方解説書（廣川書店）

文献請求先：シオエ製薬株式会社 製品情報担当
〒661-0976
兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号
TEL 06(6470)2102
FAX 06(6499)8132

製造販売元  シオエ製薬株式会社

兵庫県尼崎市潮江3丁目1番11号

販売

 日本新薬株式会社

京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14